



森下さちこニュース

議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> TEL 453-1113

2006年8月号
和歌山市鳴神 1145-6
TEL:474-6556

暑い暑いと言いながら過ごしてきた8月も、もう終わりですが、日中の暑さはまだ真夏並ですね。先日、テレビを見ていたら、30年前と比較して猛暑と言われる3.5度以上の日が9月にどれだけ増えたのか、というグラフを映していました。それによると、確実に9月は暑くなっていて、まだまだ暑さが続きそうです。テレビのグラフを見ながら地球温暖化が進んでいることに愕然としました。一人一人ができることは何か？改めて考えたいですね。



来年度に向けて、秋の要求運動はじまる

来年度の予算要求は、たいいてい秋から始まります。各団体や個人の方でも市に対する要望や意見がさまざまあると思われる。たとえば障害者自立支援法に関わっていいよ障害区分認定に基づきサービスマ提供が始まり、同時に利用料の自己負担も関わってくるわけですが、依然としてこの自立支援法には不安や疑問の声が後

を絶ちません。今、国（厚生労働省）は各自治体に聞き取り調査を実施しており、ほぼ結果が出ています。ところが、小泉首相が「不備があれば改善する」と国会で答弁したように自治体でも改善の努力をしなければなりません。

秋の要求運動を活発に展開し、より良い制度にしましょう。

《和歌山市定例9月市議会》
傍聴にお越し下さい！

和歌山市は9月11日開会予定です。市長選挙後初めての議会となりますので、市長の所信表明があります。それを受けての質問や、これまでの様々な問題点をただす質問など共産党議員団5人力を合わせてがんばります。

時間のある方、ぜひ傍聴にお越しください。

みなさんのご支援に
心から感謝申し上げます。
奥村のり子

猛暑の中、県議補選では大変お世話になりました。みなさんからいただいた、たくさんの方の激励、心から感謝の気持ちでいっぱいです。残念ながら皆様のご期待に応えることができず本当に申し訳なく思っています。

寝床から不自由な体をおして、街頭まで出てきてくださった方、しっかりと手を握り返してくれた多くの方など胸が熱くなることばかりでした。国の悪政のもとで、いのちとくらしを守る県政への願い、私に託してくださった思いをしっかりと受け止めて、来年のいっせい地方選挙勝利に向けて再出発します。

引き続きのみなさんのご支援をよろしくお願いいたします。

奥村のり子

いちご電車がデビュー



8月6日、伊太祁曽駅で貴志川線のグランドオープンがありました。

すでに今年の4月から南海電鉄から和歌山電鐵へと引き継がれ、新体制で運行が始まっています。1編成分の車両を「いちご電車」としてリ

ニューアルする作業も行われていました。

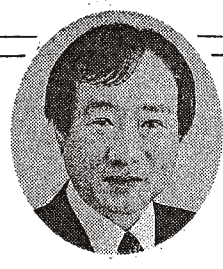
今回のグランドオープンはその「いちご電車」のお披露目でもありました。車体は白で全体に赤いいちごの模様があしらわれています。車内もシートがいちご模様になっているほか、サロ

ロンのようなリフォームもされているので、車両を借り切ってパーティーなどもできる感じ。かわいい車両に大人も子供も歓声を上げていました。

この4月から少しではあります。乗客数も増えているといううれしい報告もありました。今後も通勤・通学のみならず田舎の田園風景の中を走るかわいらしい電車としてぜひ観光にも役立てることで乗客数が増えるといいなと思いました。

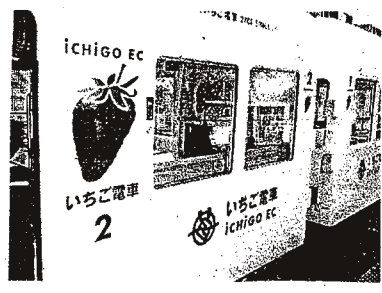
いちご電車は通常のダイヤのどこかの時間帯で走っています。私は夕方4時40分と夜の8時15分に田中口の踏み切りで出会いました。みなさんは「いちご電車」にもう乗りましたか？

こんにちは！ 県議員 藤井健太郎です



残暑厳しき折ですが、いかがお過ごしでしょうか。せみの鳴き声もツツクボウシに変わり夏の終わりを感

じさせています。
9月議会は9月6日に議会運営委員会が開かれ、13日に開会する予定です。10月からは高齢者医療制度の窓口負担が2割から3割に、また、入院して長期療養を続けている人の食事代や部屋代が自己負担になるなど改悪高齢者医療制度が始まります。さらに障害者福祉でも、聞き取り調査による障害程度区分の新たな判定によっては、受けられる福祉サービスが制限される場合も出てきます。昨年10月から始まった介護保健施設での食事代の全額自己負担の問題、今年4月からの障害者自立支援法での1割応益負担の問題など、自民・公明がすすめた社会保障改悪や増税による県民生活への影響を明らかにし改善を求めていく議会にもなっています。



おっきく なあれ

森下元成 さんちの成長日記

夏休み最後のお楽しみで、名古屋に住む妹の家族とUSJで遊びました。夏休み前から計画したので、子どもたちもとても楽しみにしていました。元哉は中学校の遠足でも行ったので2度目なのですが、いとこと会えることや夜のイベントなど、改めて楽しめたようです。夏休み最終盤でしたが、アトラクションの待ち人数を見ても、歩いてる人を見てもかなりの人出でした。ユニバーサル映画で使ったセットの再現、古い時代のアメリカの街並が配置された内部などすべてが人工的に作られているテーマパークです。こういう空間も時には良いのかな？と思いつつ、自然の中で夏休みを過ごした母としては少々違和感もありました。朝のラジオ体操、川で魚やサリカニ取り、おはあちゃんちでの地蔵盆、盆踊りなどなど、こんな時代はもう古いと言われてしまうのでしょうか。